

## 第6問

ネットワークにおいて、最短経路と最短距離を求めるアルゴリズムを考える。図1はネットワークの一例である。図において、○印はノードを表し、ノードとノードを結ぶ直線はリンクを表す。リンクに付与された整数は隣接ノード間の距離を表す。

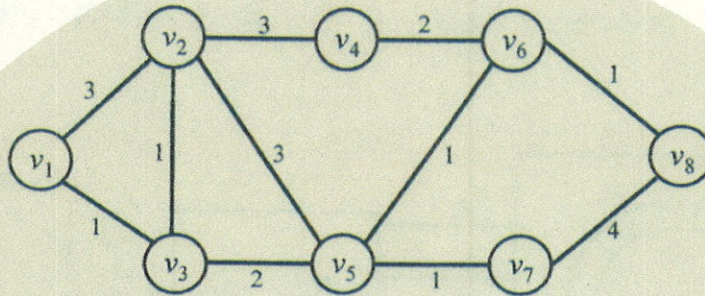


図1

- (1) 図1でノード  $v_1$  を起点とした場合、ノード  $v_8$  に至るまでの最短経路と最短距離を示せ。
- (2) ノードの集合を  $V = \{v_1, v_2, \dots, v_n\}$ 、隣接するノード  $v_i$  と  $v_j$  の間の距離を  $c_{ij}$  ( $i, j = 1, 2, \dots, n$ )、 $c_{ij} = c_{ji}$ 、 $c_{ij} \geq 0$ 、 $c_{ii} = 0$ 、ノード  $v_1$  から  $v_j$  への距離を  $a_j$  とする。 $a_j$  が最短距離であることが確定したノードの集合を  $P$ 、 $P$  に含まれないノードの集合を  $U$  とする。ノード  $v_1$  から全てのノードに対する最短距離を求めるアルゴリズムを以下に示す。この場合の、手順(ii), (iii)の空欄(I), (II)を埋めよ。
 

手順(i):  $P = \{v_1\}$ ,  $U = V - P$ ,  $i = 1$ ,  $a_1 = 0$ ,  $a_j = \infty$  ( $j = 2, \dots, n$ ) とする。

手順(ii): ノード  $v_i$  とその全ての隣接ノード  $v_j$  について、

[ (I) ] の場合、 $a_j = a_i + c_{ij}$  とする。

手順(iii): [ (II) ] を満たす  $v_k$  を、集合  $U$  から除き、集合  $P$  に加える。

手順(iv):  $U = \emptyset$  ならば終了、そうでなければ  $k$  の値を  $i$  に代入し、手順(ii)に戻る。
- (3) 図1のネットワークに対して(2)の手順を適用し、手順(iv)にて  $i = 5$  となった時点の集合  $P, U$  と  $a_j$  ( $j = 1, 2, \dots, 8$ ) の値を示せ。また、手順が全て終了した時点の  $a_j$  ( $j = 1, 2, \dots, 8$ ) を示せ。
- (4) (2)の手順を改良し、最短距離だけではなく最短経路も導出できるようにしたい。改良方法を具体的に述べよ。
- (5) (2)の手順によって導出した  $a_j$  ( $j = 2, \dots, n$ ) は、ノード  $v_1$  からノード  $v_j$  ( $j = 2, \dots, n$ ) への最短距離になっていることを証明せよ。